

令和2年度事業計画

先に改訂した行動計画で2022年度までの活動方針を定めた。2020年度はこの方針に沿って活動を開始する実質の初年度となる。

本行動計画では、これまでのジオパーク活動で成果が足りなかった経済効果を上げることに力点を置くこととし、この分野で実績のあるゼネラル・マネージャーを中心として各種事業に取り組んでいく。

とりわけ今年度は、ジオツーリズムに積極的に取り組むこととし、山陰海岸の特徴を活かした旅行商品の開発調査や、国内の旅行者拡大などの新規事業を展開する。加えて、外国のジオパークとの友好提携など2018世界審査指摘事項への対応を着実に進めるとともに、保護保全など各分野の活動のレベルアップにも積極的に取り組む。

なお、新型コロナウイルス感染の状況により、本計画は予定どおりに実施できない可能性が高い。日々変わる感染状況と国や自治体の対応を注視しながら、状況に応じて事業及び予算の組み替えを行い柔軟に対応していく。

※平成30年度から昨年度まで、府縣市町等事業を㊦（連携事業の意）と表示して本計画内に記載してきたが、今年度は府縣市町等事業は別に整理し、内容が重複する事業を廃止するなど協議会事業のスリム化を図った。

また、各自治体等が実施するジオパーク活動とは言い難い事業、例えばツーリズム分野における通常の観光推進事業や、交通アクセスの整備等については記載しないこととした。

一方で、各エリアの拠点施設（8施設）については、これまで各自治体により記載の有無にばらつきがあったので、このたび、情報を共有し連携の推進を図るため、「拠点施設事業」として整理することとした。

1 運営体制の強化

(1) ゼネラル・マネージャー（GM）の設置（新規）

ジオパークの経営や戦略立案に携わる責任者として、また、ジオパークの運営全般を指揮し、ジオパークの顔役として地域間や活動主体間の連携促進も担うゼネラル・マネージャーを新設する。

(2) 事務局長の設置（継続）

自治体との調整力強化を図り、GMと専門部会等の意見を踏まえ、協議会の運営がスムーズ且つ活性化するよう、引き続き行政出身事務局長を設置する。

(3) ジオパーク専門員の増員（拡充）

広域ジオパークを効率的にカバーするため、ジオパーク専門員を1名増員する。

2 ジオパークフォーラム等の開催

(1) 山陰海岸ジオパークステップアップ会議（継続）

山陰海岸ジオパークの理解を進め、地域間の連携を図るとともに、活動のすそ野を広げるため、関係者や一般参加者による議論積み上げ型のワークショップを開催する。

○ 場 所：京都、鳥取で各1回程度開催（予定）

- 内 容：テーマを決めて基調講演とワークショップ
- (2) 第2回山陰海岸ジオパーク大会（拡充：兵庫県受託事業）
 これまで山陰海岸ジオパークに関わってきた人が一堂に集い、これまでの活動を振り返って課題を共有し、将来へ向けての対応策をそれぞれの立場から考え、ジオ資源を活用した地域創生を推進する。
 第2回目となる今年度は、レスヴォス島ジオパークとの姉妹提携協定から10年が経過することから、世界ジオパークネットワーク（GGN）会長でもあるレスヴォス島ジオパークの責任者ニコラス・ゾーロス氏を招き記念講演等を実施する予定。
- 時 期：令和2年11月11日（水）（予定）
 - 場 所：豊岡市（予定）
 - 内 容：記念講演、事例発表、パネル討論等
- (3) 山陰海岸ジオパークみんなの発表会（継続）
 兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科との共催により、山陰海岸ジオパーク活動実践者が一堂に会し、より一層の活性化のため発表会を開催する。
- 場 所：豊岡市
 - 内 容：口頭発表、ポスター発表
- (4) 地域座談会（継続）
 協議会スタッフが各地域を回り、地域で実践されている方々と、それぞれの地域課題や設定したテーマについて話し合い、お互いの理解を深めるとともに直面している課題への解決策を探る。
- 時 期：随時
- (5) ジオ談会（継続）
 兵庫県立大学大学院との共催で、エリア内のジオパーク関係者等が意見交換し、ジオパークに対する理解を深める。
- 場 所：未定
 - 内 容：テーマを決めて意見交換

3 ジオパークイベントの開催

- (1) 山陰海岸ジオパーク・ロングライド・ラリー（継続）
 山陰海岸ジオパークで開催される3つの自転車ライドの各実行委員会と連携し、ジオパークを自転車で走るツーリズムを推進する。
- 時 期：TANTAN ロングライド（京都府）令和2年6月7日（日）
 →新型コロナウイルスの影響のため中止
 コウノトリチャレンジライド（兵庫県）令和2年9月6日（日）
 鳥取すごい！ライド（鳥取県）令和2年10月18日（日）
 - 記念品：走行距離合計が長い順に、特製サイクルジャージ（10名）、ジオパーク特産品（20名）、参加賞（参加者全員）を贈呈する。
- (2) ジオパーク体験事業（継続）
 ア 夏休みジオラマ教室
 夏休みの自由研究を利用して、ジオラマ模型を製作するとともに、ジオパークの見どころや地球活動をわかりやすく小学生と保護者に解説し、広くジオパーク

に親しんでもらう。(但馬鉄道模型クラブとの共催)

○ 場 所：各地域のコミュニティセンターなど

イ 岩石標本作製

山陰海岸ジオパークの見どころを写真で巡りながら、世界に一つしかない「自分だけのオリジナル岩石標本」を作り、ジオパークに親しんでもらう。

○ 青少年のための科学の祭典（兵庫県立但馬文教府：7/23, 24）

→新型コロナウイルスの影響のため中止

○ 但馬まるごと感動市・食の祭典 in あさご（仮称）」（イオン和田山、J A ファーマーズたじまんま和田山：10/24, 25）

○ こどものためのジオ・カーニバル（大阪市立科学館：11/7, 8）

(3) 山陰海岸ジオパークスタンプラリー（継続）

ジオサイト、ジオパーク関連施設の知名度を高め集客を促進するとともに、地域間交流を図るため、AR 観光ガイドアプリを利用したスタンプラリーを隠岐ユネスコ世界ジオパーク、J R 西日本、京都丹後鉄道等と連携し実施する。

また、子ども向けに限定しない台紙型ラリーも実施する。

○ 期 間：令和2年7月中旬～令和3年1月下旬

○ 内 容：対象施設 … ジオサイト、ジオパーク関連施設、遊覧船乗り場等
プレゼント … スタンプ数に応じ、抽選でプレゼントを実施

(4) プラチナ・トレインとのコラボ企画「山陰海岸ジオパークへ行こう！」（継続）

ジオパークの認知度を高め、将来の誘客につなげるため、(株) J R 西日本コミュニケーションズ（大阪市）が開発し、(株) ジェイコンテンツ（大阪市）が運営するスマートフォンアプリ「プラチナ・トレイン」と連携し、アプリの中で山陰海岸ジオパーク内を巡るキャンペーンを実施する。

○ 期 間：平成29年8月1日～継続実施中

4 ジオパークフェスティバル等 PR 事業の開催

山陰海岸ジオパークの魅力を発信し、認知度向上を図るため、啓発活動を実施する。

(1) 山陰海岸ジオパークフェスティバル（継続）

各地域で行われているイベントの機会を利用し、写真の展示、すごろく、ジオパークフィッシング、岩石神経衰弱等、子どもから大人まで楽しめるフェスティバルを実施する。

○ 京都会場（京都環境フェスティバル2020）令和2年12月頃

○ 兵庫会場（但馬まるごと感動市・食の祭典 in あさご（仮称））10/24、25

○ 鳥取会場（未定）

(2) 山陰海岸ジオパーク小学生駅伝競走大会（同実行委員会主催）（継続）

○ 開催日：令和2年10月24日（土）

○ 場 所：全但バス但馬ドーム（豊岡市）

○ 参加者：エリア内小学生選手約500人

○ 内 容：パネル展示、パンフレット配布

5 山陰海岸ジオパークを活用した地域産業の振興

(1) マーケティング戦略策定（新規）

2020年1月策定の行動計画において次期期間中に強化することと定めた「産業振興・ツーリズム」分野において具体的な成果が出せるよう、ゼネラル・マネージャーを中心としてマーケティングチームをつくり、向こう3年間の戦略を策定する。

(2) ビジネス創出支援事業（継続）

山陰海岸ジオパークの多様な地域資源を活用して地域経済の活性化を図るため、ビジネスを新たに創出する事業またはビジネスプランの実現に向けた取組に要する経費の一部を支援する。

- 対象者：山陰海岸ジオパークの地域資源を活用したビジネスを行おうとする団体又は事業者
- 対象事業：新商品・新サービスの開発
新商品・新サービスに係る販路開拓・販売促進
ビジネスプランの立案及び具体化等
- 募集期間：令和2年4月1日（水）～令和2年5月7日（木）
- 補助金額：上限30万円
- 補助率：定額
- 補助件数：3件程度

6 ジオツーリズムの推進

(1) 山陰海岸ジオパークトレイルの活用（拡充）

昨年度、鳥取市から京丹後市まで一本のルートにつながったので、今後はこれをジオツーリズムを推進していく重要なツールとして活用していく。

令和2年度は、開通記念イベントを実施する。

- 時期：令和2年11月21日（土）～23日（祝）
- 内容：フォーラム(11/21)、兵庫県ハイク(11/22)、鳥取県ハイク(11/23)

なお、これまで鳥取市観光コンベンション協会がトレイル事務局を所掌していたが、ルートの延長に伴い、令和2年度から山陰海岸ジオパーク推進協議会がこの事務を引き継ぐ。

(2) テーマ型周遊ジオツアールートへの活用（拡充）

山陰海岸ジオパーク全体像の理解につながるテーマ型の周遊ツアールートの設定が完了したので、今後はホームページで紹介するとともに、旅行エージェントへツアー商品開発への働きかけなども行い、ジオツーリズムを推進していく。

- ①地球の熱に癒やされる旅 日帰りツアー
- ②ぎょぎょ！ぎょ港巡り
- ③信仰の磐～The Sacred Rocks～
- ④もうひとつの天下分け目の戦い～織田 VS 毛利の攻防を巡る～
- ⑤幸せをよぶとり コウノトリを追っかけよう（日帰りツアー）
- ⑥迷ったらここへ！

(3) アクティビティ・プロモーション事業（継続）

エリア内のアクティビティ事業者と連携協力し、アクティビティ体験事業の共同PRやイベントを企画し、認知度の向上と利用促進を図る。

- (4) マリンアクティビティ活性化プロジェクト（継続）
海のアクティビティ事業者を対象に山陰海岸ジオパークの地形・地質・生物についての理解を深めるため、ガイドの視点を取り入れた実践的なガイドテキストを作成するとともに、同テキストを活用して講座を開催する。
昨年度は鳥取エリア（主に浦富海岸）を手掛けたので、本年度は兵庫又は京都エリアでの実施を予定。
- (5) ジオパークネットワーク構築事業（継続）
複数のジオパーク間で事務局、自治体職員、ガイド、学生、観光協会などのジオパーク活動に関わる人材のネットワークを構築し、効果的な連携事業の実施を目的に、令和2年度は島根半島・宍道湖中海ジオパークで開催する。
- (6) 山陰海岸ジオパーク推進協議会公式インスタグラム「#わおじお」（継続）
山陰海岸の素晴らしい魅力（景観、グルメ、アクティビティ等）を訴求するための写真集的なもので、山陰海岸の様々な施設（駅、拠点施設、旅館、ホテル、飲食店）にフライヤーを設置して呼びかけをする。集まった写真はジオパーク活動において普及啓発活動に使用する。
- (7) プラスワントリップキャンペーン（新規）
一般財団法人関西観光本部及び公益社団法人ひょうご観光本部との連携事業で、大阪・京都のみならず、広く関西の各地域（鳥取含む）で外国人旅行客に滞在していただくエリアづくりを行い、周遊を促すことを目的とする。
山陰海岸ジオパークエリアの観光資源を自治体・DMO・民間団体等と共同でブラッシュアップして、海外向けに重点的・集中的にプロモーションする。
- (8) アウトドアの新旅行形態の開発調査（新規）
海、山、それらを生かしたアクティビティ活動など、山陰海岸と類似したアウトドア先進地のニュージーランドを参考に、旅行社との調整などにより、新たな旅行形態の開発を図る。
- (9) インフルエンサー等を活用したインバウンド誘客の推進（新規）
関西広域連合の関西観光大使や中国で評価の高い日本人シンガーソングライター等の協力を得て、世界最大市場ともいえる中華圏からのインバウンド客の誘客を図る。
- (10) 全国大会プレ・ポストツアーに係る研修等（新規）
日本ジオパークネットワーク（JGN）全国大会（島根半島宍道湖・中海ジオパーク）のプレ・ポストツアー造成に関わるガイド研修等を実施し、山陰海岸ジオパークの魅力为全国に向け発信する。

7 ジオパークガイドとの連携推進

- (1) ジオパークガイド魅力向上支援事業(継続)
ジオツーリズムによる地域活性化を一層推進するため、ガイドの魅力向上を図る取組に対し、経費の一部を助成する。
- 対象者：山陰海岸ジオパーク登録ガイド団体
 - 補助対象：外部講師を招聘した研修

通訳案内士・山岳ガイド資格等取得
 関係団体と連携した広域的モデルコースによるガイド活動等

- 補助金額：上限 10 万円(定額)
- 予定件数：6 件程度

(2) ジオパークガイド外国人対応研修 (継続)

山陰海岸ジオパークガイド登録団体を対象に、実践的なインバンド受入対応研修を実施する。

- 開催数：年 1 回

(3) ガイド交流会 (継続)

山陰海岸ジオパークガイド及びガイド希望者を対象に、現地研修、意見交換会等を行い、資質向上と連携強化を図る。

- 開催数：年 3 回
- 内 容：現地見学会、意見交換会等

(4) ガイドコーディネーター研修 (新規)

ジオパークガイドコーディネーターの知識や技術の向上に役立てると共に、コーディネーター同士の連携強化を図るため、研修会を実施する。

8 保護保全活動の推進

(1) 保護保全活動支援事業 (継続)

山陰海岸ジオパークの貴重な地形・地質や動植物、自然環境の保全を図るため、地域団体等が行っているジオサイトの保護保全活動を支援(補助)する。

補助対象	清掃活動、自然環境の再生・維持活動、巡視活動、遊歩道等の整備・補修活動、希少な動植物の保護活動、保護保全のためのPR・調査研究等	
区 分	団体補助	交流活動補助
対象経費	地元団体が行う保護保全活動全般	地元団体が行う保護保全活動に遠方から概ね10名以上での参加協力にかかる移動・交流費用
補 助 率	定額	定額
補助金額	上限4万円	上限8万円
補助件数	15件程度	3件程度

(2) 山陰海岸国立公園&山陰海岸ジオパーク 見どころの魅力向上・発掘プロジェクト (継続)

環境省近畿地方環境事務所との共催により、山陰海岸ジオパーク(山陰海岸国立公園)の地域資源(見どころ)の課題を把握し、改善に向けた取組を進めて地域の魅力向上につなげる。

- 内 容：事前ヒアリング、モニターツアー、地元説明会、具体的な行動方針の決定

(3) モニタリングの実施 (継続)

保護保全管理計画のもと、見どころの現状把握と課題認識のための調査を実施する。

- 箇所数：50カ所程度
- 調査者：部会委員及び環境省、府縣市町職員 他

9 ジオパークを活用した学術研究・教育活動の推進

(1) 山陰海岸ジオパーク学術研究奨励事業（継続）

山陰海岸ジオパークを対象とした学術調査及び研究を奨励し、学術資料の蓄積を図るため、学生、若手研究者等を対象に調査研究を支援する。

- 対象者：大学生、大学院生、研究者等
- 対象事業：山陰海岸ジオパークに関する調査研究で、自然・環境や地域づくり及び地域経済等に関する調査研究
- 募集期間：令和2年4月1日～5月初旬
- 補助率：定額
- 補助金額：上限20万円
- 採択件数：3件程度

(2) 学術研究奨励事業発表会（継続）

山陰海岸ジオパーク学術研究奨励事業の成果を発信するとともに、研究者間の交流を図るため、採択した学術研究の発表会を行う。

(3) 山陰海岸ジオパーク児童研究作品コンテスト（継続）

域内の小学生の山陰海岸ジオパークへの関心を高めることを目的に、ジオパークに関する研究作品を募集し、発表会及び展示会を開催するとともに、優秀な研究作品を表彰する。

- 募集時期：令和2年7月～9月下旬
- 〈発表会〉
 - 時期：令和2年11月頃
 - 場所：山陰海岸ジオパーク館
- 〈展示会〉
 - 時期：令和2年12月頃～令和3年1月頃
 - 場所：ジオパークエリア内の公共施設及び商業施設を巡回展示

(4) 山陰海岸ジオパーク中高生政策提案・実践コンテスト（継続）

域内の中高生の山陰海岸ジオパークへの関心を高めることを目的に、青少年の自由な発想による、観光客誘致や地域振興等の政策コンテストを募集し、表彰する。

- 募集時期：令和2年7月～9月下旬
- 対象：山陰海岸ジオパークエリア内に在籍・在住する中学生・高校生
- 内容：山陰海岸ジオパークの活性化・課題解決につながる政策アイデア等の提案

(5) 兵庫県立大学への業務委託（継続）

山陰海岸ジオパークに関わる地質学的、生態学的研究を基にする山陰海岸ジオパークの活用方法及びマネジメント等に関する業務を兵庫県立大学に委託する。

(6) 講師派遣事業（継続）

小・中・高の授業または教員の研修や公民館講座等に、ジオパーク専門員や学識専門員を派遣し、学習の支援等を行う。

(7) 山陰海岸ジオパーク専門員の設置（拡充：再掲）

ジオパーク活動の推進や、教育・普及啓発活動を実施するため、ジオパーク専門

員を設置する。(1名増員し、2名体制)

(8) 共通テキストの改訂(継続)

現行の「ジオサイトガイドブック」について、学術的な正確性を期すとともに、ジオパーク全体が俯瞰でき、一般の人にも理解しやすい案内ができるよう改訂する。

10 国際化の推進

(1) 次世代青少年等育成支援事業(継続)

山陰海岸ジオパーク活動に参画する人材を育成するため、山陰海岸ジオパークを対象とした優秀な調査研究や取り組みの成果を、国内外の学術会議等で発表する青少年等を対象に、会議等参加経費を支援する。

○ 対象者：高校生、大学生等、山陰海岸ジオパークガイド・登録団体

○ 対象会議：第9回GGN国際会議(韓国)

第11回JGN全国大会(島根県)

日本地球惑星科学連合2020大会(千葉市)等

○ 補助率：定額

○ 補助限度額：海外50万円(30万円)、国内25万円(15万円) ()は個人

○ 補助件数：4件程度

(2) 国際連携事業等への参画(継続)

東南アジア地域における新たなジオパークの立ち上げを支援するとともに、日本のジオパークの国際貢献を推進する人材の育成・支援を図るため、JGNが実施する支援事業に参画する。

(3) ギリシャ・レスヴォス島ジオパーク(姉妹提携先)との連携(拡充：再掲)

レスヴォス島ジオパークとの姉妹提携協定から10年が経過することから、GGN会長でもあるレスヴォス島ジオパークの責任者ニコラス・ゾーロス氏を招き記念講演等を実施する予定。

○ 時期：令和2年11月11日(水)(予定)

○ 場所：豊岡市(予定)

○ 内容：基調講演、事例発表、パネル討論等

(4) パンフレット・ホームページの多言語化(継続)

○ 散策モデルコースの多言語化(英語・中国語・韓国語)

(5) 国際推進員の設置(継続)

国際大会や外国人視察時における通訳業務、日英の翻訳業務など山陰海岸ジオパークの国際連携と外国人受入体制を強化するため、事務局に国際推進員(1名)を設置する。

(6) 海外のジオパークとの連携強化(拡充)

世界遺産(文化と自然の二項目で)及びユネスコ世界ジオパークである中国の黄山(ファンシャン)などと友好交流を強化し、ユネスコ世界ジオパークとして世界のネットワークへ貢献するとともに、先進地に学ぶことにより、地域経済の活性化等に役立てる。

11 普及啓発活動の実施

(1) 広告媒体等による普及啓発（継続）

- 散策モデルコースの作成
- 各種広告媒体による情報発信
- ホームページの運営
- PRグッズの作成

(2) ホームページのリメイク（継続）

現ホームページは開設以来、様々な項目が増えすぎて分かりにくい構成となっていることから、より見やすく、より使いやすくするため、前年度に完全リメイクに向けた準備をしてきた。これを今年度中に完了させ、公開する。

○主な修正内容

スマホ仕様に変更、入り口を協議会サイトと観光サイトに分割、協議会組織の見える化、協議会事業（行動計画等）の紹介、写真のフリー素材をアップ、プロモーションビデオやトレイルの動画公開

(3) ホームページの充実（拡充）

ア 外国人旅行者向けのページ作成

旅前の外国人をターゲットに、山陰海岸ジオパークへの誘客を促進するため、外国人旅行者向けのページを新しく作成する。

イ アクセス情報の拡充

ホームページ上のジオサイトへのアクセス情報について、国内外の観光客目線で見直し、誘客を促進するような内容に更新する。

12 専門部会等の開催

(1) 総会及び幹事会

- 開催日：令和2年5月15日（金）（新型コロナウイルスの影響のため書面決議）
- 議題等：令和元年度事業報告・収支決算報告、令和2年度事業計画・収支予算等

(2) 運営委員会

専門部会部会長、学識者、行政担当で構成し、ジオパークの運営全般に関わる協議・検討を行う。

(3) 専門部会

学術部会、教育部会、ツーリズム部会、保護保全部会、地域産業部会、ガイド部会で各分野の活動について、専門的見地から協議、検討を行う。

(4) 府縣市町連携会議

事務局・構成自治体・学識専門員が活動目標を共有するために開催する。この会議を利用し、ユネスコガイドラインの勉強会、大会等参加報告会、各地域での取り組みや課題の発表など、関係者の情報共有を進める。

従来は毎月開催してきたが、要望も受け、構成府縣市町職員等の負担軽減を図るため、議題の多寡により適宜判断することとし、原則として概ね2ヶ月に1回程度の開催とする。

(5) 拠点施設情報共有会

8つの拠点施設代表者が集い、拠点施設が山陰海岸ジオパークの情報の窓口として、それぞれの施設の特徴を学び、また相互に長所や改善点について意見を出し合う場とする。

開催場所は、各施設や周辺の施設を選定のうえ持ち回りにより開催することとし、昨年度に8施設を回りきったため、今年度は原則として概ね2ヶ月に1回程度の開催とする。

13 ジオパークネットワーク活動の展開

(1) ユネスコ世界ジオパーク (GGN)

第9回GGN国際会議

- 時期：令和2年11月21日(土)～27日(金)で調整中
最終的な開催可否は、新型コロナウイルスの状況を勘案して6月に決定
- 場所：済州島(韓国)

(2) 日本ジオパークネットワーク (JGN)

ア 日本地球惑星科学連合大会(ジオパークセッション)

- 開催日：令和2年7月12日(日)～16日(木)
- 場所：新型コロナウイルスの影響のためウェブ開催予定
- 内容：各地のジオパークポスター発表、教育旅行相談等

イ JGN通常総会

- 開催日：令和2年5月25日(月)
- 場所：新潟県糸魚川市。ただし、新型コロナウイルスの影響のため、可能な限り書面評決又は委任状による開催
- 内容：令和元年度事業報告・決算報告、令和2年度事業計画・予算、役員改選

ウ 第11回JGN全国大会2020 島根大会

- 開催日：令和2年10月25日(日)～27日(火)
- 場所：島根半島・宍道湖中海ジオパーク
- 内容：基調講演、分科会、オーラルセッション、ジオツアー
- ※新型コロナウイルスの影響のため1年延期の可能性あり(5月末までに決定)

エ 全国研修会(日本ジオパーク委員会(JGC)主催)

- 開催日：新型コロナウイルスの影響のため中止
- 場所：伊豆半島

オ 第15回JGN全国研修会

- 開催日：令和2年7月15日(水)～17日(金)
- 場所：三笠ジオパーク(北海道三笠市)
- テーマ：ジオパークを活用した地域ブランドを考える
～新たな商品開発とSDGsの達成～

カ 第16回JGN全国研修会

- 開催日：令和2年11月18日(水)～20日(金)
- 場所：四国西予ジオパーク(愛媛県西予市)

○ テーマ：防災

キ JGN中四国近畿ブロック連携会議

○ 時期：令和2年秋以降

○ 場所：島根半島・宍道湖中海ジオパーク

令和2年度府県市町等事業計画

1 ジオパークイベントの開催

- (1) 山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク第20回丹後100kmウルトラマラソン」(京丹後市)
 - 開催日：令和2年9月20日(日)
 - 場所：京丹後市内
 - 新型コロナウイルスの影響のため中止
- (2) ジオパークウォーキング(継続)(香美町ジオパーク推進協議会)
秋に町内で1回/年実施予定
- (3) ジオサイト宝探しゲーム(継続)(岩美町)
謎解きをしながら町内のジオスポットを巡る宝探しイベントを実施する。
 - 期間：未定
 - 記念品：岩美町特産品・道の駅きなんせ岩美商品券など
- (4) ジオウォーク in 因幡但馬2020(継続)(山陰海岸ジオウォーク実行委員会)
 - 開催日：令和2年10月
 - コース：5km・10km・20km

2 ジオパークフェスティバル等PR事業の開催

- (1) 首都圏等でのPRキャンペーン(継続)(鳥取県)
 - ※ユネスコ世界ジオパーク道府県連合としての取組
 - メディアを活用しての山陰海岸ジオパーク等の情報発信、PRを行う。
 - 開催日・場所：未定

3 山陰海岸ジオパークを活用した地域産業の振興

- (1) 魅力活用総合補助金(継続)(鳥取県、鳥取市、岩美町)
産業振興、商品開発、ジオツーリズム促進、普及啓発の推進等、関連した取組を支援する。

4 ジオツーリズムの推進

- (1) 山陰海岸ジオパークトレイル観光活用事業(継続)(京都府)
ジオパークをツールとした観光客誘致を目的に、関係機関・認定ガイド団体と連携して、トレイル及びeバイクの商品開発の検討を進める。また、海の京都DMOとの連携により、観光商品のPRに努める。
- (2) 山陰海岸ジオパークキッズ列車コンサート(新規)(兵庫県)
「子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭実行委員会」と連携して、豊岡駅を出発して浜坂駅までの区間で、走行中の車内又は停車時間中の駅のホームなどで、子ども向けのジオパークガイドやコンサートを実施し、子ども及び保護者等へジオパークに対する理解促進を図る。併せて新たなジオパークファンを増やす。
 - 名称：キッズおんぷ鉄道～うみやまむすび号で山陰海岸ジオパークと音楽の旅へ～
 - 時期：新型コロナウイルスの影響のため秋に延期(予定)

- 場 所：JR豊岡駅⇔浜坂駅往復
- 定 員：60名

- (3) 京丹後縦断トレイル（京丹後市公認ガイド団体 NPO まちづくりサポートセンター）
- 時期：4～7月
 - 定員：全コース最小催行人員28名

- (4) 2020京丹後 春・夏ガイドウォークプログラム（京丹後市公認ガイド団体 NPO まちづくりサポートセンター）
- 時期：3～6月
 - 定員：20名

- (5) たじまわる「ジオパーク号」等の運行（但馬観光協議会（事務局：兵庫県））
公共交通機関を利用して訪れた観光客も気軽に山陰海岸ジオパークの見どころを周遊できるよう、周遊バス「たじまわる」を運行する。（新型コロナウイルスの状況をみながら運行を決定）

- ジオ・日本遺産号：5月16日～7月19日の土日祝
城崎温泉～大乘寺～湯村温泉～但馬牧場公園～浜坂・諸寄～道の駅あまるべ他（定期観光）
 - マリンコース：7月18日～8月31日の土日祝
城崎温泉～城崎マリンワールド～竹野浜～今子浦～ジオパークと海の文化館～大乘寺～あまるべ他（路線バス）
- ほか
- 乗車料金：1日1人500円、小人250円、車内ガイド付き、予約も可能

- (6) 香美町ジオカヤック講習会（継続）（香美町）
山陰海岸ジオパークの魅力を広め、安全に体感してもらう、また、ジオツーリズムや自然学校の誘客を図るためには、カヤックの普及やカヤックの指導者を育成する必要があり、講習会及び検定会を実施する。
- 時期：令和2年6月実施予定

- (7) ジオツーリズムバスツアー（継続）（香美町）
香美町内のジオスポットを巡るバスツアーの企画実施に対して補助する。

- (8) 香美町ジオカヤック体験講習会（新規）（香美町）
体験乗船会を開催し、幅広く海上からのジオパークの魅力を体感してもらう。
- 時期：令和2年4月～9月実施予定

- (9) 鳥取砂丘砂の美術館関連事業（継続）（鳥取市）
形を保ちやすい鳥取砂丘の比較的下層部にある砂「古砂丘」を利用した彫刻作品「砂像」を展示し、全国に鳥取砂丘の魅力を発信する。併せて、世界のジオパークの紹介も実施する。

- (10) サイン整備
- 鳥取市内ジオサイト（ジオパーク全体案内看板設置・修正）（継続）（鳥取市）
 - 鳥取砂丘情報館（世界のジオパーク展示ギャラリー情報更新）（継続）（鳥取市）

5 ジオパークガイドとの連携推進

- (1) ガイド養成講座・ガイド研修・交流会の実施（継続）（各府県市町）
 - 京丹後市ガイド養成講座（京丹後市）
 - 鳥取県ジオガイド交流会（鳥取市）
 - 鳥取市ジオガイド養成講座（鳥取市）
 - ガイド交流会の実施（鳥取市）
 - 岩美町（いわみガイドクラブ）ガイド講座（岩美町）
 - 豊岡市ガイド養成講座（令和3年2月頃を予定）（豊岡市）
 - 香美町ジオガイド養成講座・スキルアップ講習会（香美町）
 - 新温泉町ジオガイド養成講座（新温泉町）

6 保護保全活動の推進

- (1) 鳥取砂丘未来会議の実施（継続）（鳥取県・鳥取市）

鳥取砂丘除草、調査研究、鳥取砂丘に関する補助金事業を実施する。
- (2) 鳥取砂丘の保護保全（継続）（鳥取市）

鳥取砂丘魅力向上推進、海岸漂着物収集運搬処理、山陰海岸国立公園清掃
- (3) 参画と協働による保護保全活動の展開（継続）
 - ア 立岩清掃委員会による清掃活動
 - 時 期：令和2年4月、6月（予定）
 - 場 所：立岩周辺
 - イ 京丹後市ビーチ一斉クリーン作戦
 - 時 期：令和2年6月（予定） → 新型コロナウイルスの影響のため秋以降に変更
 - 場 所：浜詰～箱石浜
 - ウ ジオカヤック・海岸掃活動（香美町）

香美町内の海岸でカヤック及び徒歩による清掃活動を実施する。

 - 時 期：令和2年9月実施予定
 - エ 全町一斉クリーン作戦（岩美町）
 - 実施日：令和2年8月2日（日）（実施基準日：8月第1日曜日）
 - 場 所：岩美町内全域
 - オ 浦富海岸マナー啓発キャンペーン（環境省・鳥取県・岩美町・観光協会ほか）
 - 時 期：令和2年7月～8月
 - 場 所：山陰海岸国立公園浦富海岸（特別保護地区）
- (4) 玄武洞公園整備計画実施設計（豊岡市）

有料化を前提とした玄武洞公園整備を行うため、「自然を見せる『屋外ミュージアム』という文化施設」をコンセプトに、現公園の魅力を最大限に活かし、国内外から訪れる来場者の滞留時間が延びるような心地よい空間を創出する。
昨年度の基本設計に続き、本年度は実施設計を行う。

7 ジオパークを活用した学術研究・教育活動の推進

- (1) サイエンスカフェの開催等（継続）（鳥取県）

ジオパークに関係する第一線の研究者と議論し、学ぶ場を提供しながらジオパークの普及啓発を図るため、サイエンスカフェの開催等を行う。

- (2) 他機関との共同研究（継続）（鳥取県）
鳥取大学等の学術関係者と海と大地の自然館学芸員が、共同でジオパークに関する調査研究活動を行う。
- (3) 出前講座の実施（継続）（豊岡市）
学校からの要請に基づく、普及啓発員による出前講座の実施
- (4) 小中学校・公民館出前講座及び小学校校外学習の支援（継続）（鳥取市）
鳥取市内の小中学校・公民館で出前講座を実施するほか、鳥取市内の小学校等が行う校外学習バス借上げ料を支援する。

8 普及啓発活動の実施

- (1) 各府県市町での普及啓発活動
 - ドローンを活用したジオパークPR動画作成（香美町内）（新規）（香美町）
 - 山陰海岸ジオパークバスツアー（継続）（香美町）
香美町民を対象にしたジオスポットを巡るバスツアーを実施する。
 - 香住海上ジオタクシー体験乗船会（新規）（香美町）
香美町民を対象にした香住海岸を巡る海上タクシーの体験乗船会を実施する。
 - ジオカフェ（継続）（香美町）
ジオパークに関する知識を講師、参加者がざっくばらんに話しながら学ぶ。
 - 幟旗、ロゴマーク等による環境整備（継続）（鳥取市）
鳥取市内に幟旗、ロゴマーク等を掲示しジオパーク活動の推進機運を醸成する。

令和2年度拠点施設事業計画

1 山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館

- (1) 海と大地の自然館の資料収集研究・展示充実・教育普及（継続）
拠点施設としてジオパークの魅力発信とジオパーク学習等の取り組みを行う。
- 資料収集研究：地形地質・生物に関する調査研究
 - 展示充実：動物剥製標本等作成
 - 教育普及：野外観察会、自然講座、学習会、講演会、鳥取砂丘ビジターセンター共催企画展・講座
- (2) 外国人対応職員の設置（継続）
山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館に外国人対応職員を1名配置する。
- (3) テレビ電話通訳サービスの運用（継続）
12ヵ国語対応のテレビ電話通訳サービスを利用できるタブレット端末を拠点施設等に配備する。

2 新温泉町山陰海岸ジオパーク館

- (1) 山陰海岸ジオパーク館の充実（継続）
ジオ体験コーナーおよび解説のパワーアップ、情報コーナーの充実、体験・交流の中核拠点として強化を図る。
- (2) 山陰海岸ジオパーク館の教育普及（継続）
拠点施設としてジオパークの魅力発信とジオパーク学習等の取り組みを行う。
- 企画展示：関係団体と共催
 - 現地見学会：5回予定
 - 教育普及：体験教室、出前講座の開催

3 山陰海岸ジオパーク京丹後市情報センター

- 道の駅てんきてんき丹後内にある情報センターへの来館者に対して、山陰海岸ジオパークの普及啓発・案内等を実施する。
- オリジナル缶バッジ作り体験、鳴き砂体験（継続）
 - 掲示用「京丹後市のジオサイトマップ」の更新

4 玄武洞公園

- (1) 玄武洞公園の保護保全
白虎洞のクズ処理等を実施予定

5 ジオパークと海の文化館

- 拠点施設としてジオパークの魅力発信とジオパーク学習等の取り組みを行う。
- (1) 夏休み期間中の子供向けワークショップの実施（継続）
- ジオパーク館、海と大地の自然館共同企画クイズラリー（新規）
 - 蛇紋岩ペンダント作りワークショップ
 - オリジナル缶バッジ作りワークショップ

○ 岩石標本作りワークショップ

(2) 海の絵画展（継続）

小中学生による“海”をテーマにした絵画展（1月～2月）

(3) 町内小学校、公民館の出前講座の対応（継続）

(4) 企画展「引き札」華麗なるチラシの世界展（新規）

北前船の船員が港で問屋に商品の宣伝をする際用いられていた「引き札」を展示する。

6 渚交流館

浦富海岸エリアにおけるマリンアクティビティの提供を行う。

種類：シーカヤック、サップ、シュノーケリングなど

7 鳥取砂丘ビジターセンター

(1) 館内での集客促進事業（鳥取市）

○通年の企画展示の開催

○毎週第2土曜のWS開催、ツアーイベント、学習会の開催

○開館2周年記念事業の開催

○ちびっ子砂丘探検隊2020の実施（全4回、のべ70名参加予定）

(2) ガイド案内業務

○ガイド後継者育成事業

講座を何度か開催し、一般向けにも募集を開始予定。

○学校への出前学習プログラムの実施、新たな出前プログラムの造成

(3) 職員のスキルアップ研修

鳥取市観光大学の受講（予定）

8 あおや郷土館

(1) ジオパークコーナー

鳴り砂、因習和紙、夏泊の海女漁などを常設展示し、普及啓発を行う。